

### ■ドイツ：2013年の家庭用電気料金、税金や賦課金の増加でさらに上昇

連邦エネルギー・水道事業連合会（BDEW）は2013年3月13日、2013年1月から平均的な家庭（年間電力使用量 3,500kWh の場合）の電気料金が一カ月当たり約 83 ユーロ（10,120 円、1 ユーロ 122 円の場合）になる試算結果を発表した。2012年の76ユーロと比べ10%程度の増加となる。電気料金の内、約5割（42ユーロ）は電力税や公道使用料金等の税金、コージェネや再生可能エネルギー支援のための賦課金で占められる。特に再生可能エネルギー賦課金は2012年の月10ユーロ（1,220円）から15ユーロとなり、電気料金に占める割合は19%に達している。BDEWのミュラー理事は消費者の負担は年々増加しており、再生可能エネルギー賦課金や脱原子力政策を推進するためのエネルギー転換費用の調達方法について、政治的な議論をすることが重要だと発言している。